

学校休業下の 学び支援・授業づくりを考える(1)

2020年 4月 25日(土)

13:00 - 15:00

1. 趣旨説明 草原和博
2. 緊急アンケートの結果報告 森田愛子
3. コロナ禍における中国の教育事情と教育機関の対応例
中華人民共和国 国際関係学院・河原洸亮
在中華人民共和国日本国大使館附属 北京日本人学校・栗本和明
4. 学校休業時における新たな可能性の追究ーZoomの活用
広島県立広島叡智学園中学校・高等学校・徳田 敬
5. 意見交換・情報交換 草原和博
6. 広大EVRIからの企画提案
「先生のためのオンラインWS：こんなリソースをこんな風に使ってみよう」
川口広美・大坂遊・草原和博・桑山尚司・永田良太
「3分間ティーチング：教科書の読み方・考え方のヒントを提供します」
吉田成章・間瀬茂夫・三好美織・森田愛子
7. 総括質疑 丸山恭司

子どもへの十分なケアと新たな学習環境の備えなく学校休業に入り、苦悩されている教育関係者は少なくありません。子どもの学びを止めないために、いま私たちにできることは何でしょうか。子どものおかれた状況は多様で、オンライン授業の導入も容易ではありません。教師の存在理由や学校のあり方が問われるであろうポスト・コロナも気になります。本連続オンラインセミナーでは、学校休業を1つの問題提起と受けとめ、これからの学校教育のヴィジョンと授業のデザインを追究してまいります。第1回は、喫緊の課題を確認するとともに、取組事例を共有・交流することで、議論のキックオフの場とします。

主催／広島大学 教育ヴィジョン研究センター（EVRI）

参加申し込み・問い合わせ先

EVRI事務局 (evri-info@hiroshima-u.ac.jp 内線5265)

オンラインセミナーに参加するためのアクセス情報をお知らせします。

